

1.1. 個別方針

1.2.1. 管渠

「ストマネガイドライン」に示される検討項目をフローで示すと、以下の作業フローとなる。前段の基本方針の策定は、検討対象路線から修繕・改築の対策が必要となる路線を抽出し、優先順位を設定するための検討である。後段の実施計画の策定では、どの施設を、いつ、どのように、どの程度の費用をかけて、修繕・改築を行うかを検討する。

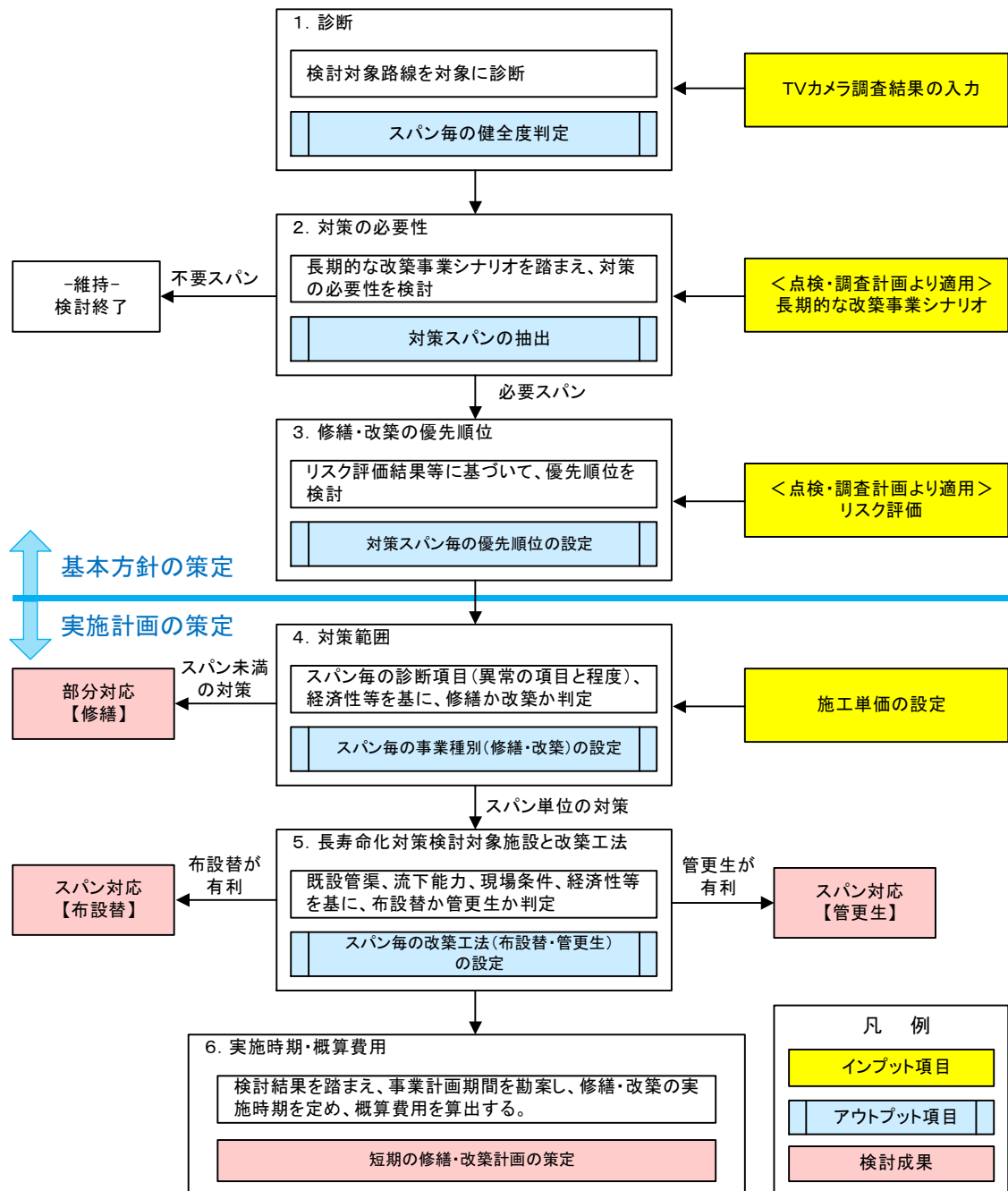


図 1.2 修繕・改築計画策定の作業フロー

1.2.2. マンホール本体

マンホール本体についても基本的な考え方は、管渠と同様である。
 但し、一体対応として、長寿命化対策に該当しない防食工法の検討を行う必要がある。

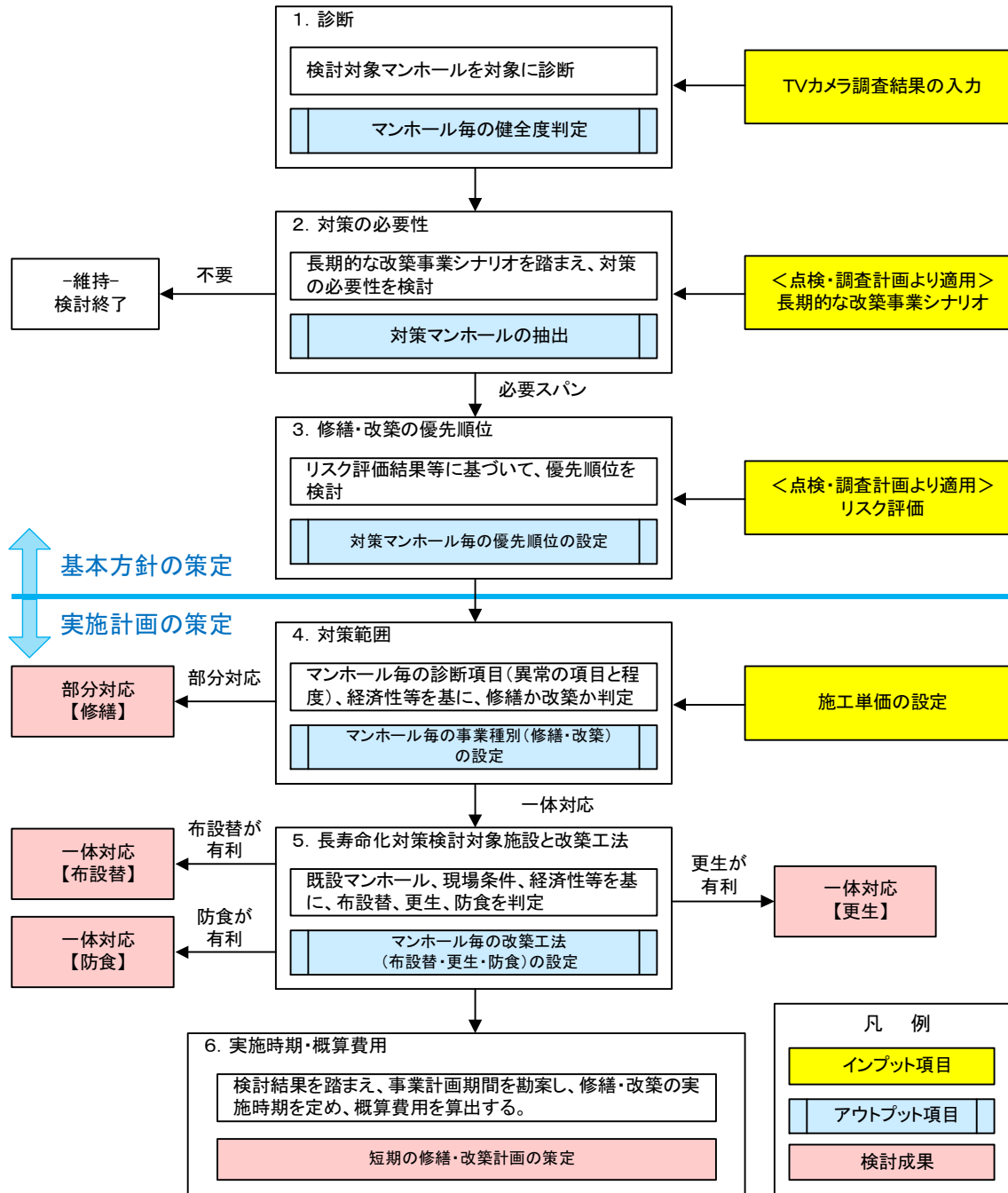


図 1.3 マンホール本体の修繕・改築計画策定の作業フロー

実施時期の設定及び概算費用の算出

1. 検討方針

ここまでの検討で位置づけた修繕・改築施設について、事業計画期間を勘案した上で事業実施スケジュールを策定する。

概算事業費の総額については、既に算定済み(表 6.1 及び表 6.2 参照)であり、ここでは、事業実施スケジュールに合わせて年間事業費の設定を行う。

スケジュールの策定では、以下の方針とする。

- ・事業実施期間は、令和3年度～令和8年度の6年間とする。
- ・令和3年度に改築を行う施設については、流通センター処理分区に係るマンホール蓋のみとする。
- ・更生工事を実施する場合、同じ工法で施工するケースが多く、この場合、同じ機材が使用できるため、対象施設が近傍であれば同時期に施工することが有利である。そのため、近傍の対象施設の実施時期は同時期とする。
- ・優先度が高い地区から施工する。(表 6.3 参照)

表 6.1 補助・単独の残事業費（前回業務）

事業種別		管渠			マンホール本体		マンホール蓋		合計 (千円)
		スパン数	延長	概算事業費	個所数	概算事業費	個所数	概算事業費	
		(スパン)	(m)	(千円)	(個所)	(千円)	(個所)	(千円)	
補助	更生工法	67	1975.72	223,294	-	-	-	-	223,294
	布設替え	-	-	-	-	-	208	99,952	99,952
単独	部分修繕	22	742.93	32,611	5	939	-	-	33,550
合計		89	2718.65	255,905	5	939	208	99,952	356,796

表 6.2 補助・単独の残事業費（今回業務）

事業種別		管渠			マンホール本体		マンホール蓋		合計 (千円)
		スパン数	延長	概算事業費	個所数	概算事業費	個所数	概算事業費	
		(スパン)	(m)	(千円)	(個所)	(千円)	(個所)	(千円)	
補助	更生工法	161	4216.89	480,371	-	-	-	-	480,371
	布設替え	11	256.45	53,908	-	-	252	121,348	175,256
単独	部分修繕	10	274.57	8,418	12	2,661	-	-	11,079
合計		182	4747.91	542,698	12	2,661	252	121,348	666,706

表 6.3 処理分区別平均優先度

処理分区別平均優先度	
流通センター処理分区	1.250
広宮沢北処理分区	1.731
矢巾処理分区	1.880

6.2. 年間事業費の設定

管渠、マンホール本体の修繕・改築事業費を整理すると、表 6.4 に示すとおりであり、総額で 1,023,502 千円、補助対象事業費が 978,873 千円となる。

年間事業費は、補助対象事業を単独対象事業との平準化を図る。

■補助対象施設

978,873 千円 ÷ 6 年 = 163,146 千円程度

■単独対象施設

44,629 千円 ÷ 6 年 = 7,438 千円程度

表 6.4 補助・単独の総事業費

事業種別		管渠			マンホール本体		マンホール蓋		合計
		スパン数	延長	概算事業費	個所数	概算事業費	個所数	概算事業費	
		(スパン)	(m)	(千円)	(個所)	(千円)	(個所)	(千円)	
補助	更生工法	228	6193	703665	-	-	-	-	703665
	布設替え	11	256	53908	-	-	460	221300	275208
単独	部分修繕	32	1018	41029	17	3600	-	-	44629
合計		271	7466.56	798,603	17	3,600	460	221,300	1,023,502

6.3.4. まとめ

以上より、改築修繕事業実施スケジュールを表 6.27～表 6.28 にまとめる。

表 6.27 改築修繕事業実施スケジュール（補助）のまとめ

整備 年度	対策施設			概算事業費(千円)		
	管渠		マンホール蓋 (取替)	管渠	マンホール蓋	合計
	スパン数	延長(m)	箇所数	(千円)	(千円)	
R3	-	-	106	-	50,704	50,704
R4	36	1391.32	65	137,608	31,460	169,068
R5	46	1257.02	77	146,899	37,148	184,047
R6	45	1107.97	70	129,050	33,520	162,570
R7	54	1361.07	70	170,449	33,720	204,169
R8	58	1331.68	72	173,567	34,748	208,315
合計	239	6449.06	460	757,574	221,300	978,874

表 6.28 改築修繕事業実施スケジュール（単独）のまとめ

整備 年度	対策施設			概算事業費(千円)		
	管渠		マンホール	管渠	マンホール	合計
	スパン数	延長(m)	箇所数	(千円)	(千円)	
R3	-	-	-	-	-	-
R4	4	143.35	3	4,596	783	5,379
R5	16	524.75	5	24,185	939	25,124
R6	4	150.19	5	5,331	783	6,114
R7	2	62.27	2	2,298	470	2,768
R8	6	136.94	2	4,619	626	5,245
合計	32	1017.50	17	41,029	3,600	44,629

修繕・改築計画のとりまとめ

ここまでの検討により策定した修繕・改築計画をとりまとめる。

表 7.1 改築修繕事業実施スケジュール

整備 年度	対策施設						概算事業費(千円)			
	管渠 (補助対象)		管渠 (単独対象)		マンホール (単独対象)	マンホール蓋 (補助対象)	管渠	マンホール	マンホール蓋	合計
	スパン数	延長(m)	スパン数	延長(m)	箇所数	箇所数	(千円)	(千円)	(千円)	
R3	-	-	-	-	-	106	-	-	50,704	50,704
R4	36	1391.32	4	143.35	3	65	142,204	783	31,460	174,447
R5	46	1257.02	16	524.75	5	77	171,084	939	37,148	209,171
R6	45	1107.97	4	150.19	5	70	134,381	783	33,520	168,684
R7	54	1361.07	2	62.27	2	70	172,747	470	33,720	206,937
R8	58	1331.68	6	136.94	2	72	178,186	626	34,748	213,560
合計	239	6449.06	32	1017.50	17	460	798,603	3,600	221,300	1,023,502